

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	環境学習促進事業	シート番号	010-053
-------	----------	-------	---------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14							
	15	指標名【成果指標】	単位	/	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		環境学習用資料の授業での活用	%	目標値				100
				実績値				
				達成率				
				評価				
	算出方法・設定根拠など	一年間の小学4年生から6年生までの授業における活用						
	16	指標名【活動指標】	単位	/	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		環境月間における環境講座等の開催数	回	目標値				10
				実績値				
				達成率				
				評価				
	算出方法・設定根拠など	環境月間(6月)の環境講座等の開催						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	

- 【分析のチェックポイント】**
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	環境学習促進事業	シート番号	010-053
-------	----------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 市民等の環境に関する理解が進まなくなるおそれがある。また、毎年、小学4年生に環境学習用の教材を作成し、配布していたことができなくなり、来年度以降の児童は、教材を使えないことになる。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 市民等の環境に関する理解が進まなくなるおそれがある。また、来年度以降の児童は、環境学習用の教材を使えなくなる。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 今年度の講座等については、すでに休止を決めたものもある。今後の講座等は、堺スタイルを踏まえて実施手法を検討する必要があるが、現時点では、コストを縮減できるかは判断できない。縮減できない。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 堺スタイルを踏まえて、講座等を開催する場合は、3密を避ける等の対応を行う。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (政策企画部) 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 ②について オンラインによる申込・受付の効率化 ③について ・本事業では、局内の他事業における環境啓発との役割分担のもと、複数の環境分野にまたがるものや環境経済など既存の環境分野にてはめることが困難なものを中心に環境学習講座等を実施していく。 ・さかいコネクテッド・デスク等を活用し、市以外の主体が実施する環境学習の取組についての情報の集約・発信を実施することで、市全体で環境学習の取組を効果的・効率的に実施していく。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見 堺スタイルを踏まえて、これまでの環境講座等の方法を見直す。合わせて、事業全体の見直しを行う。			